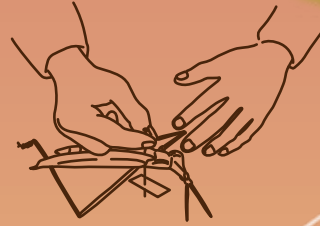


2020年
2月11日
(火・祝)

今年もやります！身近な環境や自然をテーマにした、



誰でも、なんでも発表会！！

第15回

共生の ひろば



ひとはくの
市民研究
フェスティバル！

申込み不要！
観覧料のみで発表すべてを
お聴きいただけます



研究員による
ギャラリートーク

「苦情の分析からはじまる
多様な街路樹の可能性」



ひとはく研究員
赤澤 宏樹

15:15～15:45
4F 大セミナー室

詳しくは「ひとはく」ホームページを！
プログラムもダウンロードできます。

<https://www.hitohaku.jp>

◆ 口頭発表

10:35～12:00 (4F大セミナー室)

温泉水で鉄分が多い豆苗は育つか？／田んぼに棲む小さな貝たち／大解剖、ぬか漬け～身近な食べ物の正体とは～／お茶～作り方にかくされた抗酸化作用のみみつ～／アカハライモリの尾の再生に及ぼす環境の影響／瀬戸内海産トゲワレカラ *Caprella scaura* の遺伝的2グループの特性解明／相生湾のカニ～干潟のマッスルビルダー「ハマガニのなぞ」～／モウセンゴケは菜食家だった?!／河川のデトリタスが生物に及ぼす影響に関する研究

◆ ポスター発表 *コアタイム 13:00～15:00

(4Fひとはくサロン、各セミナー室、3F展示室)

赤トンボ復活プロジェクト 放棄水田を利用した田園生態系の復元／ティラノサウルスの立体彫刻およびデッサン画の展示／自動撮影カメラが捉えたひょうごの野生動物の今／淡路島の和泉層群から産出するウニ・ヒトデ化石／「都市民山！六甲山」を目指す／プラナリアの外来種はどこまで広がるか2～在来種ナミウズムシの形態変化～／住民主導・三位一体で実践する武庫川流域圏における水辺の環境づくり／妙法寺川下流域のアリ分布調査から考える種多様性の保全について／8年目で激減～セミの抜け殻調査～／絶滅の危機?! クリンソウの謎に迫る などなど